

## VI 未規制化学物質等の状況

### 1 調査概要

内分泌かく乱化学物質については、環境省が魚類への内分泌かく乱作用の疑いがあるとした1物質を調査した。

有機スズ化合物については、過去5年間の調査で環境省が設定した公共用水域の「水質評価の(暫定)目安値」(0.01 $\mu$ g/L)を超えたことがある1地点について2物質を調査した。

残留性有機汚染物質等については、生物蓄積性があり難分解性で長距離移動性があるPOPs条約規制物質に追加された2物質を調査した。

### 2 調査物質

内分泌かく乱化学物質 (1物質)	ビスフェノールA
有機スズ化合物 (2物質)	トリブチルスズ化合物、トリフェニルスズ化合物
残留性有機汚染物質 (2物質)	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びその塩、 ペルフルオロオクタン酸(PFOA)及びその塩

### 3 調査地点及び調査対象

内分泌かく乱化学物質は県内6地点(表VI-1)、有機スズ化合物は県内1地点(表VI-2)、残留性有機汚染物質は県内33地点(表VI-3)で水質を調査した。

### 4 調査結果

#### (1) 内分泌かく乱化学物質

ビスフェノールAは萩間川の1地点で報告下限値以上が検出された。萩間川では、0.17 $\mu$ g/Lと、直近の全国調査(平成28年度)の検出範囲(0.005 $\mu$ g/L未満~0.15 $\mu$ g/L)に比べてやや高い結果となった。

#### (2) 有機スズ化合物

トリブチルスズ化合物及びトリフェニルスズ化合物は、公共用水域における水質評価の目安値以下であった。

#### (3) 残留性有機汚染物質

ペルフルオロオクタンスルホン酸及びその塩及びペルフルオロオクタン酸及びその塩は全ての地点で水環境に係る暫定的な目標値(50ng/L以下、PFOS及びPFOAの合算値)未満であった。

表VI-1 令和5年度未規制化学物質調査結果（内分泌かく乱化学物質） 単位：μg/L

地点名	物質名	ビスフェノールA
小石川八雲橋		<0.01
黒石川黒石橋		<0.01
栃山川一色大橋		<0.01
朝比奈川新横内橋		<0.01
瀬戸川入江橋		<0.01
萩間川東中歩道橋		0.17
	報告下限値	0.01
	報告下限値以上/検体数	1/6

表VI-2 令和5年度未規制化学物質調査結果（有機スズ化合物） 単位：μg/L

地点名	物質名	トリブチルスズ化合物	トリフェニルスズ化合物
安良里漁港		0.007	<0.005
	水質評価の目安値	0.01	0.01
	水質評価の目安値超過/検体数	0/1	0/1

表VI-3 令和5年度未規制化学物質等調査結果（残留性有機汚染物質等） 単位：ng/L

地点名		物質名	ペルフルオロオクタンスルホン酸及びその塩	ペルフルオロオクタン酸及びその塩	合算値
伊東大川	八代田橋		<1.0	<1.0	<2.0
	渚橋		1.2	<1.0	2.2
河津川	館橋		<1.0	<1.0	<2.0
稲生沢川	新下田橋		<1.0	<1.0	<2.0
青野川	加畑橋		<1.0	<1.0	<2.0
白田川	しらなみ橋		<1.0	<1.0	<2.0
鮎沢川	県境		2.1	1.7	3.9
	竹の下えん堤		<1.0	2.0	3.0
狩野川	瑞祥橋		<1.0	<1.0	<2.0
来光川	大土肥橋		<1.0	<1.0	<2.0
大場川	出逢橋		<1.0	<1.0	<2.0
黄瀬川	あゆつぼの滝		<1.0	<1.0	<2.0
潤井川	くすのき橋		1.2	1.3	2.6
芝川	横手沢橋		<1.0	<1.0	<2.0
	芝富橋		<1.0	1.3	2.3
瀬戸川	勝草橋		<1.0	<1.0	<2.0
	当目大橋		<1.0	2.0	3.0

地点名		物質名		合算値
		ペルフルオロオクタンスルホン酸及びその塩	ペルフルオロオクタン酸及びその塩	
朝比奈川	横内新橋	<1.0	1.4	2.4
小石川	八雲橋	<1.0	3.2	4.2
黒石川	黒石橋	<1.0	3.0	4.0
栃山川	一色大橋	<1.0	3.9	4.9
大井川	下泉橋	<1.0	<1.0	<2.0
萩間川	湊橋	<1.0	4.2	5.2
湯日川	岩留橋	<1.0	2.1	3.1
坂口谷川	寄子橋	<1.0	2.1	3.1
勝間田川	港橋	<1.0	3.7	4.7
太田川	二瀬(西)橋	<1.0	1.1	2.1
	豊浜橋	<1.0	1.8	2.8
原野谷川	二瀬(東)橋	<1.0	2.5	3.5
仿僧川	東橋	<1.0	4.5	5.5
敷地川	向笠2号橋	<1.0	1.6	2.6
逆川	鞍下橋	<1.0	1.5	2.5
	曙橋	<1.0	3.1	4.1
報告下限値		<1.0	<1.0	<2.0
水環境における指針値(暫定)		-	-	50
水環境における指針値(暫定)超過/検体数		-	-	0/33